

各 位

上場会社名 日本マイクロコーティング株式会社  
 代表者 代表取締役社長 渡邊 淳  
 (コード番号 5381)  
 問合せ先責任者 執行役員社長室室長 上條 宇史  
 (TEL 042-542-4824)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

平成22年11月11日付「業績予想の修正に関するお知らせ」において公表いたしました平成23年3月期(平成22年4月1日～平成23年3月31日)の連結ならびに個別業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 業績予想の修正について

##### 1. 連結業績予想の修正

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,082	37	83	116	11.40
今回発表予想(B)	3,159	105	17	9	0.97
増減額(B - A)	77	68	100	107	
増減率(%)	2.5	183.8			
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	3,013	536	566	1,200	117.90

##### 2. 個別業績予想の修正

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,155	8	95	99	9.79
今回発表予想(B)	2,132	31	110	107	10.55
増減額(B - A)	23	39	15	8	
増減率(%)	1.1				
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	2,166	653	638	1,168	114.74

#### 修正の理由

##### (1) 連結業績予想の修正理由

売上高は当社グループ全社で取り組みました既存市場への既存製品の売上が予想を上回ったこと、予想していた電子部品業界の減速が予想を下回ったことから、前回予想を上回る見込みとなりました。

営業利益は当社主力製品のポリッシングフィルムの売上増により、前回予想を上回る見込みとなりました。

経常利益は予想していた円高傾向の進行が若干反転した結果、為替差損が減少し、前回予想を上回る見込みとなりました。

当期純利益は特別利益に投資有価証券売却益等を計上したことから、前回予想を上回る見込みとなりました。

##### (2) 個別業績予想の修正理由

売上高は一部の取引先を海外拠点に移管したため日本国内売上が海外拠点に移行したこと、日本国内市場の冷え込みにより売上が減少した結果、前回予想を若干下回る見込みとなりました。

営業利益は、想定の上売品目構成が変化した結果営業利益が減少し、前回予想を下回る見込みとなりました。

経常利益、当期純利益は、営業利益減少に伴い前回予想を下回る見込みであります。連結業績予想の理由により、営業利益の減少額と比較し減少額は少なくなる見込みとなりました。

(注) 上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上